



カシオペアFMで最後の出演をリラックスした様子でこなす三戸高校放送局の3年生5人

3年生、最後の出演

三戸高放送局 岩手のFMで生放送

岩手県三戸市のカシオペアFMで、毎週木曜日午後6時からの「放課後ラジオスクールパーティー」を担当している三戸高放送局メンバーのうち、3年生5人が22日、二戸駅に併設されている「カシオペアメッセなやと」1階の同FMスタジオで卒業を前にした最後の放送に臨んだ。通常30分の番組が、今回は1時間の生放送に。

番組にはメンバーが番組を離れることを惜しむ声が寄せられた。番組は24日午前8時から、再放送される。

最後の放送に臨んだのは同校放送局の貝守竜哉さん、二戸正さん、山本七唯さん、齊藤春香さん、越後萌さんの5人。同放送局OGが同FMに勤めていた縁で番組がスタートして6年、同日の放送が150回の節目となった。

生徒たちは昨年7月ごろの放送でいったん番組を卒業し、1、2年生が担当していたため久しぶりの出演だったが、リラックスした様子で放送に臨んだ。番組には常連や、おばあちゃん世代のリスナーからのほか、後輩からもメッセージが寄せられた。

貝守さんは「ここまで3年生の誰一人欠けることがなく番組を続けることができた。皆さんの心に残るような番組になれば」などと話した。

番組はスマートフォンアプリ「Listen Radio」でも聞くことができる。

（珍田秀樹）